



## まごころ保育園たいない にこにこひろば



7月の園開放は、水遊び玩具と足形アート風鈴の製作をしました。  
製作はお子さんの成長やその時の様子に合わせて、どちらか選んだり、どちらも楽しんでいただけます。足形アートは、「大きくなったなあ」とお子さんの成長を振り返り、ほっこりする時間となりました。

ほかにもひんやり冷たいジップロックで作ったセンサリーバッグで、五感を刺激する遊びも楽しみました。中を泳ぐ魚に夢中な様子でしたよ。

次回も、気持ちよく過ごせるような遊びや親子ふれあい遊びを用意してお待ちしています。



## 子どもの事故を防ぐヒントは「ヒヤッと」にあり！

子どもがけがをしそうで「ヒヤッとした」ときこそ、次の事故を防ぐチャンスです。「無事でよかった」とすませるのではなく、なぜヒヤッとしたのかを見直しましょう。

### 1 「ダメ！」「危ない！」 は“そこが危険” のサイン

子どもをしかって制止するよりも、ものの置き場所をかえるなど、子どもが安全に過ごせるよう環境を整えましょう。



### 2 一度あれば二度、 二度あることは 三度ある

危ないと思ったら、必ず理由や経緯を考えましょう。原因がわかれば対策がとれます。対策をしないと、大きな事故につながる危険がそのままに。



### 3 大人も いっしょに やってみる

子どもが過ごす場所が安全かどうか、子どもの目の高さでチェックしてみましょう。遊具やおもちゃは、いっしょに遊んで正しい使い方を示します。



# 子育て通信 にこにこ

子育て通信「にこにこ」は、胎内市ホームページからもご覧いただけます

QRコード 

R7.8.25  
215号  
月号

発行 こども支援課 こども支援係 Tel43-6111(内線 1262)



## あかちゃんふれあい教室



8月8日(金)に赤ちゃんふれあい教室を開催しました。  
教室に参加した中学生が赤ちゃんを抱っこをさせてもらい、一緒にふれあい遊びをしたり、お母さんから妊娠・出産・子育てについての思いやお子さんの名前の由来などを聞いたり、とても貴重な時間を過ごしました。最初は緊張した様子の中学生でしたが、赤ちゃんの可愛らしいぐさに、思わず笑顔になっていました。  
参加した中学生からは「赤ちゃんが生まれてくるのは奇跡なので、これからは自分の命も大切にしていきたいと思う」「育児は大変なことも多いけど、お母さんたちが幸せそうだった」などの声が聞かれました。また、赤ちゃんのママからは「お兄さん、お姉さんに抱っこされて、娘もニコニコ♪私も嬉しかった」「中学生の皆さんにもこういう時期があったこと、今まで親御さんに大切に育てられてきたことを感じてもらえたらと思う」などの声が聞かれました。